

# 千葉大学医学部附属病院で新型コロナウイルス感染症と 診断された患者の皆様・ご家族の皆様へ

2024年12月2日 感染制御部

現在、感染制御部では、様々な SARS-CoV-2 変異株に対する抗ウイルス薬剤の効果に関する研究に関する研究を行っており、以下に示す方の試料や診療情報等を、本文書の公開日以降に利用させていただきます。研究内容の詳細を知りたい方、研究に試料・情報を利用して欲しくない方は、末尾の相談窓口にご連絡ください。

SARS-CoV-2 は新型コロナウイルス感染症の原因ウイルスです。

## 本文書の対象となる方

2020年4月1日～2024年8月31日の間に千葉大学病院で「新型コロナウイルス感染症」の診療を受けた方

## 1. 研究課題名

「様々な SARS-CoV-2 変異株に対する抗ウイルス薬剤の効果に関する研究」

## 2. 研究期間

2024年承認日～2028年12月31日

この研究は、千葉大学医学部附属病院観察研究倫理審査委員会の承認を受け、病院長の許可を受けて実施するものです。

## 3. 研究の目的・方法

新型コロナウイルス (SARS-CoV-2) は様々な変異株を示し、抗ウイルス薬の効果が一時的なものも出現しています。また、免疫状態が低下した患者さんでは、現在承認されている抗ウイルス薬では十分な効果を示さないことがあります。

この場合の治療方法として、現在臨床利用されている抗ウイルス薬や新規抗ウイルス薬を組み合わせた治療方法が候補にあがります。

この研究では、千葉大学病院で分離されたウイルスを使って、新たな抗ウイルス治療法を開発することを目的としています。

本研究においては、個人を識別できる情報を削除し、研究 ID に置き換えた試料・情報を千葉大学医学部附属病院感染制御部で解析します。

## 4. 研究に用いる試料・情報の種類

受診時に診断のために採取された鼻腔拭い液の一部をウイルス分離の出発材料として用います。診療記録より得られるウイルス検査情報(採取日時、ウイルス量等)のみを使用し、その他の個人情報を使用しません。

## 5. 研究組織 (試料・情報を利用する者の範囲)

【研究機関名及び本学の研究責任者名】

研究機関：千葉大学医学部附属病院、研究責任者：感染制御部 教授 猪狩英俊

## 6. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた試料・情報は、個人を特定するような情報を削除し、千葉大学医学部附属病院感染制御部・検査部において厳重に管理します。研究結果を学術雑誌や学会で発表することがありますが、個人が特定されない形で行われます。

本研究についてご希望があれば、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で、研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手又は閲覧する事ができますので、相談窓口までお申し出ください。個人情報の開示に係る手続きの詳細については、千葉大学のホームページをご参照ください。

(URL : <http://www.chiba-u.ac.jp/general/disclosure/security/privacy.html>)

## 7. 研究に関する相談窓口について

研究に試料・情報を利用して欲しくない場合には、研究対象とせず、原則として研究結果の発表前であれば情報の削除等の対応をしますので、下記の窓口までお申し出ください。試料・情報の利用をご了承いただけない場合でも不利益が生じる事はありません。

その他本研究に関するご質問、ご相談等は、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

**相談窓口**

**〒260-8677**

**千葉県千葉市中央区亥鼻 1-8-1**

**千葉大学医学部附属病院**

**感染制御部 教授 猪狩英俊**

**電話 043-222-7171 内線 6445**